

## 総合計画審議会 市長あいさつ

館林市総合計画審議会を開催するにあたりまして、ひと言ごあいさつを申し上げます。

委員の皆様におかれましては、公私ともにお忙しい中、総合計画審議会委員をお引き受けくださいます、厚く御礼申し上げます。また、市政の推進について、特段のご理解、ご協力をいただき、感謝申し上げます。

本市では、平成23年に「館林市第五次総合計画」を策定し、「水と緑と人が輝く共創都市たてばやし」を掲げ、各施策を推進してきているところです。更に「ともにつくろう 先端のまち」とのスローガンのもと、新たに各施策を導入し、その実現に向けて、政策の強化を図ってきているところです。

こうした中、現在の総合計画が令和2年度までで終了することから、令和3年度からスタートする新たな総合計画の策定にあたりまして、総合計画審議会を設置し、委員の皆様のお知恵をお借りしようとするものです。

さて、皆様もご存じのことと思われませんが、日本における少子高齢

化及び人口減少社会は加速しておりまして、本市も同様の状況でございます。更には地震や風水害などの災害多発期ともいえる激動の時代を迎えつつあります。これらを柔軟に迎え撃つために、私達は持続可能且つ強靱なまちづくりを一層、強化しなければなりません。

一方で、これからの時代は真に幸福度の高い社会の実現が求められています。かつて、幸福度は経済発展に大きく起因するものと考えられてきましたが、それに終始貫徹するものではありません。これからは、各人の生きがい、地域での人の繋がりの再構築などに視点を当てながら、幸福度の向上に寄与できるようサポートをしていく必要があると感じています。

そして、こうした趣旨を全ての市民のかたがたと共有し、ともにまちづくりを行っていく必要があると考えております。

今後、委員の皆様には、私どもが作成した素案に対して様々な視点からのご意見、ご提言を賜り、より良い計画をともに作り上げていきたいと考えております。

結びに、審議会の目的が十分に達成されますよう、重ねてお願い申しあげ、ごあいさつに代えさせていただきます。